

平成29年4月7日

各位

株式会社 第四銀行
だいし経営コンサルティング 株式会社

「だいし食・農成長応援ファンド」による
グローバルGAP取得の米生産者への出資決定について

株式会社 第四銀行（頭取：並木 富士雄）では、だいし経営コンサルティング 株式会社（社長：藤澤 豊）と共同で設立した「だいし食・農成長応援ファンド」において、株式会社 粹男会（いけめんかい 社長：武田 金栄）を投資先として決定しましたので、お知らせいたします。

当社はバイタル特許農法を活用し、志の高い農業者と共に「安心・安全」にこだわった米を生産する農地所有適格法人です。残留農薬、カドミウム、放射性物質を独自の厳しい基準で検査し、食の安全と美味しさを科学的根拠に基づいて証明した米を「いけめん米」として販売しています。平成28年11月には農業の生産工程管理の世界基準である「グローバルGAP」を取得し、他社との差別化を図った販売戦略を展開しています。

第四銀行グループでは、これからもコンサルティング機能の発揮により、事業者の皆さまをサポートし、新潟県の地方創生実現に貢献してまいります。

※「だいし食・農成長応援ファンド」は、「新潟県内の農林水産物を活用した事業」を行う事業者を対象とし、新潟県の基幹産業であり、さらなる成長が見込まれる農業・食品産業の高付加価値化を幅広くサポートする商品です。

記

1. 投資案件の概要

投資先名	株式会社 粹男会（代表取締役：武田 金栄）
所在地	新潟市西蒲区遠藤302番5
出資決定額	5,000千円
出資金使途	事業規模拡大に伴う運転資金
事業の特徴	・農産品の安心・安全にこだわり、残留農薬260項目、カドミウム、放射性物質が不検出の米のみを「いけめん米」として販売。 ・平成28年11月には世界基準の農業生産工程管理認証である「グローバルGAP」を取得。

2. 投資決定のポイント

当ファンドを運営するだいし経営コンサルティング 株式会社では、以下のポイントを中心に総合的に評価し、投資を決定いたしました。

- ・生産者や食品事業者に対して食の安心・安全が求められている中、他者に先駆けて「グローバルGAP」を取得するなど差別化を図っており、今後の成長が期待できること。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

第四銀行 コンサルティング推進部／長谷川 電話（025）229-8164
だいし経営コンサルティング／石井 電話（025）226-7605